



コンテンツ概要

荻江節（おぎえぶし）は国の重要無形文化財に指定された三味線音楽です。
江戸時代より250年以上にわたり受け継がれてきたその繊細で叙情的な三味線音楽は、日本の芸能史上きわめて重要な地位を占め、芸術上、非常に高い価値を持っています。その貴重な文化財の演奏をプライベートでお聞きいただけるプログラムです。お客様の希望する会場で、荻江節のご紹介10分（説明）とプライベート演奏会を20分の構成に併せ、数名程度の方に三味線体験も頂ける構成です。
日本の方でも、めったに聞くことのない貴重なプライベート演奏です。

訪日外国人旅行者 分向けのセールスポイント

- ・国の重要無形文化財の音色をプライベート鑑賞することができます。
- ・ただのレセプションイベントではなく、本物の日本文化に触れることができます。
- ・派手なパフォーマンスではなく、削ぎ落とした先に残る、「引き算の美学」日本の精神世界をご紹介します。

注意事項：演奏中には、極力お静かに鑑賞していただくことが条件、必要となります。

基本情報

- 問い合わせ先：かながわDMO
- 営業時間：9:00-17:00
- ホームページ：<https://www.kanagawa-kankou.or.jp/>
- 電話番号：045-681-0007
- メールアドレス：product@kanagawa-kankou.or.jp

対応可能な旅行形態

個人旅行・グループ旅行

ターゲットとする 顧客層

文化体験志向・リラックス志向型・
本物志向型

販売価格

お問合せください。

価格に含まれるもの

唄方2名、三味線方2名、通訳1名
演奏が15分～20分+体験15分
※演奏後の体験はご希望に応じて実施可能
※演奏のみで終了することも可能

集合場所（代表住所）

お客様手配のレセプション・宴会会場

アクセス

会場による

予約可能期間

1年前から20日前まで

実施期間・実施回数

通年

所要時間・開始時間

基本 15分～30分 ご要望に併せ調整可能
宴会乾杯後の開始が理想

催行人数

鑑賞：1名以上～会場人数
※演奏後の三味線体験は15分で6名の方が
3丁の三味線を交代で、三味線に触れたり、
弦を弾く、写真を撮るなどが可能

貸切対応

貸切会場のみ対応可能

言語対応

☒英 ☐中 ☐その他：日常会話程度の英語

ガイド

無

荻江節について

荻江節（おぎえぶし）は国の重要無形文化財に指定された三味線音楽

荻江節 ～繊細な音色は、時代を超えて「日本の心」を伝える～

“荻江節は、耳で聴くのではない。 心と空気で感じるものである。”

荻江節（Ogie-bushi）：静寂とミニマリズムの芸術 ～250年の歴史を持つ、江戸の「粋」を聴く～
荻江節（おぎえぶし）は、世界で最も繊細な音楽の一つです。18世紀の江戸で誕生したこの三味線音楽は、現在では国の重要無形文化財に指定されています。派手なパフォーマンスを削ぎ落とした先に残る、「引き算の美学」の世界へようこそ。

【荻江節】について

1. 劇場の喧騒を離れた「プライベート・サウンド」

荻江節の歴史、当時のスター演奏家が、数千人が集まる歌舞伎座の大舞台を離れ、少人数のための「お座敷（プライベート空間）」へと演奏の場を移したことに始まります。聴き手との距離がわずか数メートルという環境が、ささやくような繊細な唄と、一音の震えまで聴かせる独自のスタイルを生み出しました。

2. 「間（Ma）」：音のない瞬間に宿る美

西洋音楽が「音を重ねる（足し算）」文化だとしたら、荻江節は「音を削る（引き算）」文化です。

└ 究極のミニマリズム：音符の数を極限まで減らし、一音の余韻を大切にします。

この「粋」に、武家社会で親しまれた「格調高さ」が加わり、荻江節独特の気品ある世界観が形成されました。

└ 沈黙の美学：音と音のあいだにある**「間（ま）」**こそが、荻江節の真髄です。

この静寂は日本「禅」や「茶道」にも通じる、瞑想的な深みを持っています。

3. 文化人たちに愛された「知的な社交」

荻江節は、単なる娯楽ではなく、日本を代表する文豪や画家たちの教養として愛されてきました。
[夏目漱石](#)（作家）や[平山郁夫](#)（日本画家）といったマスターたちが、この音楽を通じて自らの感性を磨きました。いわば、当時の「クリエイターたちの共通言語」でした。

4. 鎌倉で体験する「日本の心」【伝統を継承・つなぐ為】

現在、荻江寿慎（おぎえじゅしん）氏らの歌舞伎座、国立劇場をはじめ、地方、海外での演奏によって、この伝統は守られています。歴史ある古都・鎌倉の稽古場では、実際に三味線に触れ、その独特な「間」を体感できるワークショップも開催されています。



歌舞伎座舞台での荻江の演奏



ハワイでの
荻江節文化体
験ブース

